暮らしの編集室

２０２１年８月２６日
担当：岡野高志
電話：090-5406-1119

報　道　機　関　　各位

全国初！！産官学民チームで新たな地域活性化モデルを目指します！

『地元まちづくり会社・地域金融機関・大正大学・北本市』が連携

ふるさと納税を核とした地域活性化事業がスタート！

北本市のまちづくり会社 暮らしの編集室・地域金融機関・大正大学・北本市が連携チームとなった、ふるさと納税を核とした地域活性化事業がスタートします。ふるさと納税を通して、コロナ禍における地域事業者の支援や、寄附金の利活用方法検討など、持続的な地域活性化モデルの構築を目指します。

１．事業概要

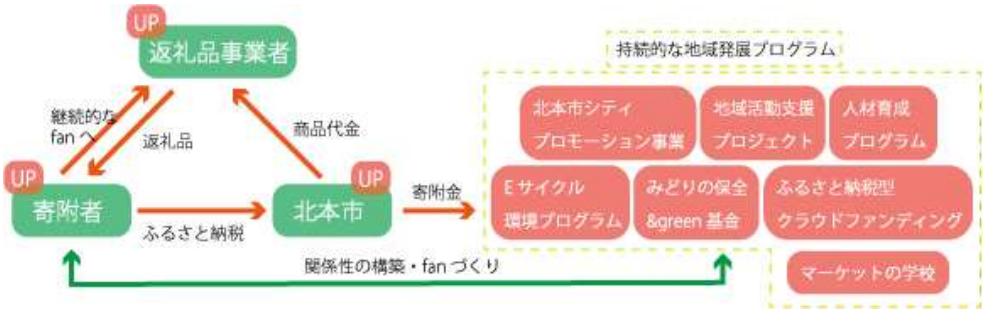
北本市・暮らしの編集室・地域金融機関【埼玉縣信用金庫/埼玉りそな銀行/武蔵野銀行/東和銀行】・大正大学地域構想研究所教授「北條規」（北本市在住）が連携して、北本市ふるさと納税を核とした、地域活性化事業へ取り組むプロジェクトです。具体的には、下記の事業を行います。【①返礼品事業者の発掘②事業者連携による商品づくり③寄附者の募集プロモーション・広報誌作成④体験ツアーの開催⑤寄附の利活用方法検討】

２．実施の背景

北本市ふるさと納税の状況は、2020 年度は寄附額が６億円に到達するなど、埼玉県内でも１位の寄附額を誇ります。返礼品の点数・寄附額は近年飛躍的に増加しており、新型コロナウイルスの影響で、市場環境の良くない状況が続く中、地域に根差した事業者を応援する一つのツールとして、ふるさと納税制度を活用し重点的に取り組んでいく事が、地域活性化にとって重要だと考えます。

３．事業の目的

ふるさと納税を通して、事業者への支援に加え、北本市シティプロモーション事業や人材育成事業など、未来へ向けた持続的な事業サイクルを構築することが目的です。



４．合同会社　暮らしの編集室について

「暮らしの中からまちに楽しみをつくりだす」をテーマに、2019 年６月より活動しているまちづくりのチームです。（2020 年４月に合同会社設立）。「北本団地活性化プロジェクト」や「マーケットの学校事業」など北本市を中心に地域活性化事業に挑戦しています。（http://kitamotokurashi.com/）

５．問合せ

合同会社　暮らしの編集室　担当：岡野　kitamotokurashi@gmail.com　090-5406-1119（岡野）